



国際ロータリー第2800地区

会長 加藤 功
幹事 富樫 松夫

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

超私の奉仕

第2302回 例会会報 平成18年2月7日(火) 晴(本年度 第28回)

会長報告

加藤 功

ロータリーの綱領に「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること」と明記されている。また、毎年2月は「世界理解月間」として世界理解と親善プログラムを実施するよう要請されている。鶴岡ロータリー・クラブは、5つの特定委員会を設置し、以下の活動を展開してきました。

1. 教育的プログラム。

- (1) 国際青少年交換学生。15歳から19歳までの交換学生の受入と派遣。1960年代、受入2名、派遣1名、1970年代、受入4名、派遣5名、1980年代、受入3名、派遣5名、1990年代、受入6名、派遣6名、2000年代、受入1名である。国別では、USAが最も多く、次いでオーストラリア、以下ブラジル、UK、イタリアの順である。
- (2) 国際親善奨学金。国際親善奨学生(ロータリー財団)は1970年代2名、1980年代1名、1990年代4名、2000年代1名である。国別では、USAが多く、次いでオーストラリア、フランス、イタリアである。
- (3) G.S.E. 研究グループ交換は1972年本間利雄、1976年進藤昇、1985年木村日出男の3名を参加支援した。
- (4) 米山奨学会は世話クラブとして1990年代の4名を受け入れ、母国は全て中国で、山形大学農学研究科修士課程、岩手大学連合農学研究科博士課程に進学し、学位を授与し、卒業後は、国際交流の職務に従事、あるいは、母国・中国に帰還し大学で教育・研究に従事している。将来、日中交流と平和の架け橋になると期待される。

2. 人道的補助金プログラム。

2004-05年度に4クラブ共同世界社会奉仕プロジェクトとしてネパール国シルバリ村に乳牛33

頭を供与。2005-06年度にはトルコおよびフィリピンの識字率向上支援を計画している。

3. 姉妹クラブ・平和プログラム。

1960年(昭和35)には、USA ニューブランズウィックと、1973年(昭和48)には中華民国台中港区扶輪社とそれぞれ姉妹クラブ締結(盟約)している。本年5月、台中港区扶輪社35周年記念式典が予定されている。会員多くの参加が期待される。これからも国際奉仕活動に力強く取り組んでいきたいものです。

会員スピーチ

半導体一筋40年

杉本 栄治



今年は戌年、5回目目の60歳になります。その内40年を半導体一筋に仕事をさせてもらいました。設計開発の仕事を15年、生産の仕事を15年、業務改革的な仕事を5年やってきました。設計と生産の両方の仕事をさせてもらう事はNECの中では稀です。工場勤務は今回が3度目で、入社4年目から5年半は、熊本のNEC九州でした。日本の半導体が急速に力をつけて来た時代で毎年新しいラインを作り、極めて多忙であったが技術者として充実していた時期でした。次が現在エルピーダと別会社になっておりますNEC広島。新会社を作り上げるという新たな経験をして、ここにも5年半おりました。そして昨年、3度目の工場勤務で山形にやって来ました。生まれが新潟の山の中ですので雪は慣れているし、初雪の時などむしろワクワクする高揚した気分になりますが、私の知っている“しんと音も無く降る雪”と異なり、鶴岡の雪は“ゴーゴーと降る”ことを知り、驚きと共に楽しみながら毎日を送っています。

ところで、皆さんは半導体の主要材料がシリコンであることはご存知かと思いますが、そのシリコンがどのくらい存在する物質かご存知でしょうか。こ

車が動いていない時は

ストップ! アイドリング

の太陽系には僅か 0.003% しか存在しません。10 万個の原子の中に 3 個しかシリコンはないのです。ところが我々が入手できる物質を容易なものから数えると実に酸素に次いで 2 番目なのです。シリコンつまり珪素は石の主要材料ですから、この地球上にはゴロゴロしているのです。シリコンは不思議な物質です。ちょうど手頃な電圧で、しかも常温で半導体の性質を現しますし、不安定な原因となる表面には極めて安定なシリコン酸化膜、アルミニウムにおけるアルマイトの様な膜を容易につけることができる物質なのです。LSI を作るのにこんなに適した物質は外にはありません。まるで神が人類にこの物質を使って LSI を作れと言っているようだと、私は自分勝手にこんなロマンチズムを持って仕事をしています。若い人達にもこの話をします。天職だと感じて仕事をしてほしいのです。

入社当時は IC が電卓に使われ始めた時期でした。当時の技術と現在の技術を比較すると、最小寸法 15 ミクロンが 0.07 ミクロンと 200 分の 1 に、トランジスタ数は 10 個が 1000 万個で 100 万倍、ウエハーの直径は 3cm が 30cm で 10 倍になっています。どこまで進歩するのか恐ろしいほどですが、そんなに遠くない将来物理的限界が近づいていることは間違いないと思います。そんな意味で私は最も半導体技術が進化した時代に半導体の仕事のできた幸せ者かもしれません。

この 40 年間は半導体業界は文字通り激動の時代でした。最初の 15 年間はひたすらアメリカを追いかけ、赤字でも戦略的に投資をしてくれた幸せな時代でした。日本人の勤勉性と人件費の安さ等による品質やコスト競争力向上により米国をキャッチアップできたのです。その後の 10 年間は NEC の半導体は絶頂期でした。日本の半導体にとっても絶頂期で上位を日本メーカーが独占し、半導体摩擦が連日ニュースになったのもこの頃です。その後の 10 年は失われた 10 年と呼ばれ、日本の半導体が急速に競争力を失っていった 10 年です。そして現在、復活に向かい反攻を開始しています。この鶴岡の地でも。

「人生の目的は豊かな人生を送ることで、豊かさの尺度は思い出の量だ」と城山三郎さんは言っています。半導体そして皆様と共にこの鶴岡で思い出を沢山作りたいと思っています。

第 8 回理事会報告

1. 協 議

(1) 第 2 ブロック IM について

日時：3 月 4 日（土） グランド エル・サン

登録開始：PM1:30 ～ 開会点鐘：PM2:00 ～

登録料：5,000 円（会員：自己負担 3,500 円）

※登録人数の依頼 25 名以上 会より 1,500 円負担

(2) 台中港区扶輪社 35 周年記念式典参加計画案

2006. 5. 7（日）仙台空港発（15:30）

5.11（木）仙台空港着（14:00）

旅行代金：お一人様概算 160,000 円

（仙台発着、2 人 1 室基準、15 名以上計算）

但し、レセプション、記念大会、ゴルフ等は含みません。

(3) 蕎麦打ち家族例会について

3 月 28 日（火） 場所並びに時間変更の例会として予定。詳細は別途

(4) 例会日変更

2/28（火）→ 3/4（火）に振替（IM のため）

5/2（火）RI 休会 4 回目→ 5/9（火）に変更

（台中港区扶輪社 35 周年記念式典参加のため）

鶴岡ローターアクトクラブ記念例会のお知らせ

佐藤 志乃

3 月の世界ローターアクト週間にちなんで 3 月 13 日、グランドエルサンにおいて記念例会を開催します。後藤順一さんをお迎えして方言についてのお話を伺いますので皆様の参加をお待ちしております。

委員会報告

●出席委員会

委員長 阿蘇 司朗

本日の出席		前々回の出席	
会 員 数	47 人	出 席 率	72.73%
出 席 数	33 人	修正出席数	37 人
出 席 率	75.00%	確定出席率	84.09%

●メイクアップされた方

藤川享胤君・本間 厚君

本間昭吉君・佐藤孝子君

●ビジター

清野明雄（立川 RC）・佐藤志乃（鶴岡 RAC）



高橋良士君 東京大崎 RC でバナー交換をして参りました。

佐藤孝子君 藤川 PG サンディエゴでのお仕事御苦労様です。お体に気を付けていらして下さい。

富樫松夫君 杉本さんスピーチ有難うございます。

西川富美子君 所用のため寒鰯例会を欠席しました。幻の寒鰯にスマイル。

藤川享胤君 プーケットへビチャイラタクル前会長と災害復興視察に行参りました。明日からサンディエゴに 2 週間行参ります。